

一般社団法人 薬学教育評価機構

<平成 27 年度>

事業報告書・決算報告書・監査報告書

一般社団法人 薬学教育評価機構
平成 27 年度 事業報告書
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

1. 組織の運営関連

1) 平成 27 年度は運営委員会を 2 回、理事会を 3 回開催した。運営委員会から発議された以下の議題については、理事会で承認され、平成 27 年度社員総会（平成 27 年 6 月 25 日開催）に諮り、決定した。

- (1) 平成 26 年度事業報告案および決算報告
- (2) 平成 27 年度事業計画案および収支予算案

2) 平成27年度新役員の決定

平成27年度社員総会において、社員代表者からの推薦および立候補者（役員規則第 2 条 1 号）ならびに理事会からの理事候補者（役員規則第 2 条 2 号）から投票により以下のとおり選任された。監事は、理事会において選出された候補者から投票により選任された。任期は、いずれも選任後 2 年以内とする。

<理事> 13 名

大学：市川 厚、乾 賢一、井上圭三、奥 直人、桐野 豊、杉浦幸雄、西島正弘

団体：大高 章、北田光一、山本信夫

有識者：寺尾允男、豊島 聰、樋口 駿

総会后、理事の互選により井上圭三理事が理事長として選任された。

<監事> 2 名

小池啓三郎、村瀬清志

3) 事務局の編成

平成 27 年度以降、①11～13 大学への評価対象大学数の増加、②「改善点」への対応、③再評価への対応等による事務量の増加が考えられるので、嘱託職員 1 名と正規事務職員 1 名の採用を実施した。

<平成 27 年度の事務局の陣容> 括弧内は担当領域を示している。

嘱託職員：戸部徹事務局長（統括）、小林静子事務局長補佐（運営関連、評価事業）、

戸田潤事務局次長（平成 27 年度採用、研修会、評価事業）

研究員（非常勤、評価事業）：吉田雄三、西郡秀夫、角地敏弘、加賀谷けい子

正規事務職員：母壁美由紀（経理全般、運営関連全般、研修会関連）、

橘田萌（平成 27 年度採用、経理全般、運営関連全般、研修会関連）、

久松絵美子（評価事業全般）、長谷章子（評価事業全般）

4) 事務局内の改装について

事務局員の増員（2名）および事務量の増加により事務局を改装した。

2. 評価事業関連

1) 評価委員会委員の補充

総合評価評議会は、一部委員の辞退等により評価委員会委員の補充を行った。以下の委員が平成26年4月1日～平成28年3月31日まで就任することとなった。

大橋綾子、小澤孝一郎、笠井秀一、加留部善晴、栗原順一、佐々木均、佐藤陽治、杉原多公通、須田晃治、高橋眞理、辻坊裕、永田泰造、野口隆志、平田収正、本間浩、山田清文（16名） ※下線2名が新規選任委員

2) 平成27年度第三者評価について

平成27年度は、以下の11大学の第三者評価を実施した。

近畿大学、昭和薬科大学、摂南大学、崇城大学、千葉大学、東京薬科大学、東京理科大学、東北薬科大学、名古屋市立大学、兵庫医療大学、北陸大学

評価のプロセスと、評価のために開催された委員会等は以下のとおりである。

- ① 評価実施の前々年度に大学説明会を開催（平成26年1月23日）
- ② 評価実施員説明会開催（平成27年4月上旬）
- ③ 「自己点検・評価書」草案の提出 → 問題点の指摘（事務局）（4月28日）
- ④ 11大学の第三者評価が第1回総合評価評議会に委託され、受理された。（5月27日）
- ⑤ 「自己点検・評価書」正本を提出 → 評価実施員54名に評価担当大学の資料一式送付（5月下旬）
- ⑥ 書面調査を開始し、第1回・第2回チーム会議を開催。「評価チーム報告書案」作成 → 大学に送付 → 質問等に回答（8月、9月）
- ⑦ 訪問調査2泊3日（10月中旬～11月中旬）
- ⑧ 3回目のチーム会議開催、「評価チーム報告書」作成（12月）
- ⑨ 評価委員会（主査も出席する拡大会議を含む）を3回開催し、「評価報告書（委員会案）」を作成、大学に送付し、意見申立を受ける。（平成28年1月29日）
- ⑩ 拡大会議で意見申立について検討し、「回答書」を作成（2月上旬）
- ⑪ 拡大会議で「評価報告書原案」を作成し、総合評価評議会に提出（2月下旬）
- ⑫ 総合評価評議会で「評価報告書」を決定（3月1日）

⑬ 「評価報告書」を大学に送付し、理事長名で公表（3月31日）

評価実施員説明会3回、チーム会議 $11 \times 3 = 33$ 回、評価委員会5回、総合評価評議会2回を開催した。

- 3) 基準・要綱検討委員会は、2サイクル目の評価に向けて評価基準の再構築および将来の薬剤師養成教育の在り方等について、若手薬学教員・薬剤師を交えたワークショップを開催した。その後、ワークショップにおける議論をベースに若手薬学教員・薬剤師を交えた評価基準改定ワーキンググループ会議を5回開催し、評価基準の検討を継続中である。平成29年度には、確定する予定である。
- 4) 評価者研修会を平成28年1月9、10日にクロス・ウェーブ府中で開催し、47名が受講した。
- 5) 平成28年度版「薬学教育評価ハンドブック」を1,000部作成し、関係各位に送付した。評価を受ける大学には10部ずつ送付した。
- 6) 平成26年度「薬学教育（6年制）評価」結果報告書を600部作成し、関係各位に送付した。

以上

決算報告書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

一般社団法人薬学教育評価機構

東京都渋谷区渋谷2-12-15
日本薬学会長井記念館1階

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金 預 金	82,446,851	76,190,721	6,256,130
未 収 入 金	17,055	0	17,055
貯 蔵 品	893,286	354,387	538,899
立 替 金	0	1,454	△ 1,454
前 払 費 用	752,543	869,075	△ 116,532
流動資産合計	84,109,735	77,415,637	6,694,098
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
建 物 付 属 設 備	179,124	203,799	△ 24,675
工 具 器 具 備 品	814,756	960,400	△ 145,644
ソ フ ト ウ エ ア	1,907,721	2,142,000	△ 234,279
敷 金	618,930	618,930	0
その他固定資産合計	3,520,531	3,925,129	△ 404,598
固定資産合計	3,520,531	3,925,129	△ 404,598
資産合計	87,630,266	81,340,766	6,289,500
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	426,333	402,789	23,544
預 り 金 等	313,806	225,375	88,431
未 払 法 人 税 等	70,000	70,000	0
流動負債合計	810,139	698,164	111,975
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	902,130	449,442	452,688
固定負債合計	902,130	449,442	452,688
負債合計	1,712,269	1,147,606	564,663
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	85,917,997	80,193,160	5,724,837
正味財産合計	85,917,997	80,193,160	5,724,837
負債及び正味財産合計	87,630,266	81,340,766	6,289,500

正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	[61,700,000]	[61,700,000]	[0]
事業収入	[35,640,000]	[32,400,000]	[3,240,000]
雑収入	[8,046]	[7,765]	[281]
受取利息	7,520	7,521	△ 1
雑収入	526	244	282
経常収益計	97,348,046	94,107,765	3,240,281
(2) 経常費用			0
人事業費	[69,005,597]	[45,087,932]	[23,917,665]
人件費	(21,911,099)	(13,382,716)	(8,528,383)
給与手当	18,600,784	11,091,866	7,508,918
法定福利費	2,330,485	1,413,750	916,735
厚生年金	48,600	16,200	32,400
旅交通費	931,230	688,100	243,130
採用教育費	0	172,800	△ 172,800
委員関係連費	(6,344,439)	(295,412)	(6,049,027)
旅会費	3,358,514	228,590	3,129,924
会費	1,371,060	0	1,371,060
委員謝金	1,614,865	66,822	1,548,043
研修関係連費	(3,423,886)	(3,185,167)	(238,719)
研修会開催費	1,846,866	1,791,577	55,289
研修者研修会交通費	1,577,020	1,393,590	183,430
広報関係連費	(494,361)	(730,328)	(△ 235,967)
印刷費	437,310	656,128	△ 218,818
パンフレット作成費	39,531	52,200	△ 12,669
広報報費	17,520	22,000	△ 4,480
本評価関係連費	(32,293,114)	(26,675,345)	(5,617,769)
特別研究員謝金	5,679,870	5,234,390	445,480
特別研究員交通費	1,635,240	1,672,500	△ 37,260
旅交通費	12,099,671	11,513,160	586,511
会費	1,488,246	1,489,882	△ 1,636
評価者謝金	8,575,490	4,777,773	3,797,717
システム管理費	1,636,092	1,514,310	121,782
通保信費	4,675	54,290	△ 49,615
保険料	235,850	0	235,850
評価報告書作成費	937,980	419,040	518,940
人事業務費	(4,538,698)	(818,964)	(3,719,734)
手数料	79,164	62,964	16,200
水道光熱費	2,794,172	0	2,794,172
通信費	91,837	0	91,837
印刷費	313,994	0	313,994
印償却費	476,072	0	476,072
管理費	783,459	756,000	27,459
人件費	[22,617,612]	[24,564,783]	[△ 1,947,171]
給与手当	(8,880,014)	(10,254,133)	(△ 1,374,119)
法定福利費	7,531,558	8,472,852	△ 941,294
厚生年金	495,008	974,939	△ 479,931
旅交通費	32,400	32,400	0
退職金引当金	368,360	324,500	43,860
委員関係連費	452,688	449,442	3,246
旅会費	(756,898)	(747,518)	(9,380)
会費	740,050	713,390	26,660
事務費	16,848	34,128	△ 17,280
人事業務費	(12,980,700)	(13,563,132)	(△ 582,432)
水道光熱費	5,588,344	8,382,516	△ 2,794,172
通信費	183,676	307,199	△ 123,523
通信費	627,988	685,110	△ 57,122

科 目	当年度	前年度	増 減
印刷費	952,146	1,359,524	△ 407,378
消耗品費	3,169,416	738,706	2,430,710
新聞図書費	84,676	55,480	29,196
渉外手数料	66,000	187,000	△ 121,000
謝礼金	158,584	130,696	27,888
減価償却費	1,257,276	1,196,256	61,020
租税公課	170,317	170,317	0
改装費	41,427	35,528	5,899
雑費	610,848	0	610,848
保険料	2	0	2
法人税、住民税及び事業税	0	244,800	△ 244,800
経常費用計	70,000	70,000	0
	91,623,209	69,652,715	21,970,494
評価損益等調整前当期計上増減額	5,724,837	24,455,050	△ 18,730,213
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	5,724,837	24,455,050	△ 18,730,213
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,724,837	24,455,050	△ 18,730,213
当期一般正味財産増減額	5,724,837	24,455,050	△ 18,730,213
一般正味財産期首残高	80,193,160	55,738,110	24,455,050
一般正味財産期末残高	85,917,997	80,193,160	5,724,837
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	85,917,997	80,193,160	5,724,837

予算対比正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	[61,700,000]	[61,700,000]	[0]
事業収入	[35,640,000]	[35,640,000]	[0]
雑収入	[0]	[8,046]	[△ 8,046]
受取利息	0	7,520	△ 7,520
雑収入	0	526	△ 526
経常収益計	97,340,000	97,348,046	△ 8,046
(2) 経常費用			
人事費	[75,534,226]	[69,005,597]	[6,528,629]
人件費	(23,383,560)	(21,911,099)	(1,472,461)
給与	19,120,000	18,600,784	519,216
法定福利費	3,078,000	2,330,485	747,515
旅費	64,800	48,600	16,200
採費用	1,120,760	931,230	189,530
委員費	0	0	0
旅費	(5,289,000)	(6,344,439)	(△ 1,055,439)
旅費	2,980,000	3,358,514	△ 378,514
委員謝金	360,000	1,371,060	△ 1,011,060
研修謝金	1,949,000	1,614,865	334,135
研修費	(3,600,000)	(3,423,886)	(176,114)
研修費	3,500,000	1,846,866	1,653,134
研修費	100,000	0	100,000
研修費	0	1,577,020	△ 1,577,020
広報費	(800,000)	(494,361)	(305,639)
広報費	700,000	437,310	262,690
広報費	0	39,531	△ 39,531
広報費	100,000	17,520	82,480
本費	(37,676,000)	(32,293,114)	(5,382,886)
特別研究員謝金	5,791,000	5,679,870	111,130
特別研究員交通費	1,700,000	1,635,240	64,760
旅費	15,460,000	12,099,671	3,360,329
旅費	2,000,000	1,488,246	511,754
評価者謝金	9,355,000	8,575,490	779,510
システム管理費	1,500,000	1,636,092	△ 136,092
通評保	0	4,675	△ 4,675
通評保	1,520,000	937,980	582,020
通評保	350,000	235,850	114,150
通評保	(4,785,666)	(4,538,698)	246,968
通評保	70,000	79,164	△ 9,164
通評保	2,890,000	2,794,172	95,828
通評保	100,000	91,837	8,163
通評保	303,000	313,994	△ 10,994
通評保	666,666	476,072	190,594
通評保	756,000	783,459	△ 27,459
管費	[28,071,186]	[22,617,612]	[5,453,574]
管費	(11,290,535)	(8,880,014)	(2,410,521)
管費	8,523,200	7,531,558	991,642
管費	1,278,480	495,008	783,472
管費	32,400	32,400	0
管費	400,000	368,360	31,640
管費	1,056,455	452,688	603,767
管費	(1,690,000)	(756,898)	(933,102)
管費	1,540,000	740,050	799,950
管費	150,000	16,848	133,152
管費	(15,090,651)	(12,980,700)	(2,109,951)
管費	5,780,000	5,588,344	191,656
管費	200,000	183,676	16,324
管費	600,000	627,988	△ 27,988
管費	1,333,334	952,146	381,188
管費	1,800,000	3,169,416	△ 1,369,416

科 目	予算額	決算額	差 異
新 関 函 書 費	60,000	84,676	△ 24,676
涉 開 外 書 費	220,000	66,000	154,000
手 数 料	300,000	158,584	141,416
謝 金	1,327,000	1,257,276	69,724
減 価 償 却 費	170,317	170,317	0
租 税 公 課	200,000	41,427	158,573
改 装 費	1,100,000	610,848	489,152
雑 費	0	2	△ 2
予 備 費	2,000,000	0	2,000,000
法人税、住民税及び事業税	0	70,000	△ 70,000
経常費用計	103,605,412	91,623,209	11,982,203
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 6,265,412	5,724,837	△ 11,990,249
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,265,412	5,724,837	△ 11,990,249
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,265,412	5,724,837	△ 11,990,249
当期一般正味財産増減額	△ 6,265,412	5,724,837	△ 11,990,249
一般正味財産期首残高	80,193,160	80,193,160	0
一般正味財産期末残高	73,927,748	85,917,997	△ 11,990,249
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	73,927,748	85,917,997	△ 11,990,249

財産目録
平成28年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	326,638
	現金 計			326,638
	預金	普通預金	三菱東京UFJ銀行渋谷明治通支店	52,031,381
	預金	定期預金	三菱東京UFJ銀行渋谷明治通支店	30,088,832
	預金 計			82,120,213
	貯蔵品	@656×5冊	平成20年度活動報告書	3,280
	貯蔵品	@1,260×5冊	平成21年度活動報告書	6,300
	貯蔵品	@1,016.93×5冊	平成23年度活動報告書	5,085
	貯蔵品	@850.50×6冊	平成24年度活動報告書	5,103
	貯蔵品	@1047.60×21冊	平成25年度薬学教育評価結果報告書	22,000
	貯蔵品	@2268.00×195冊	平成26年度薬学教育評価結果報告書	442,260
	貯蔵品	@110×6冊	高校生のための6年制薬学ガイド2011	660
	貯蔵品	@110×6冊	高校生のための6年制薬学ガイド2012	660
	貯蔵品	@110×6冊	高校生のための6年制薬学ガイド2013	660
	貯蔵品	@110×6冊	高校生のための6年制薬学ガイド2014	660
	貯蔵品	@110×51冊	高校生のための6年制薬学ガイド2015	5,610
	貯蔵品	@120×54冊	高校生のための6年制薬学ガイド2016	6,480
	貯蔵品	@462×4冊	自社パンフレット改訂前Ver.	1,848
	貯蔵品	@191.92×333冊	自社パンフレット改訂後Ver.	63,910
	貯蔵品	@1,134×5冊	薬学教育評価ハンドブック1刷	5,670
	貯蔵品	@910×4冊	薬学教育評価ハンドブック2刷	3,640
	貯蔵品	@488.25×4冊	薬学教育評価ハンドブック平成25年度版	1,953
	貯蔵品	@530.25×47冊	薬学教育評価ハンドブック平成26年度版	24,921
	貯蔵品	@515.00×196冊	薬学教育評価ハンドブック平成27年度版	100,940
	貯蔵品	@567.00×338冊	薬学教育評価ハンドブック平成28年度版	191,646
	貯蔵品 計			893,286
	未収入金		謝金源泉所得税徴収漏れ	17,055
	未収入金 計			17,055
	前払費用	本社	事務所4月分賃料	698,543
	前払費用	本社	駐車場4月分賃料	54,000
	前払費用 計			752,543
流動資産合計				84,109,735
(固定資産)				
その他固定資産				
	建物付属設備	本社	電気設備工事(回路配線工事)	179,123
	建物付属設備	本社	パーティション(可動)	1
	建物付属設備 計			179,124
	工具器具備品	本社	キャビネット(UFX収納)	396,340
	工具器具備品	本社	組込み型耐火庫	234,495
	工具器具備品	本社	電話設備(NTT αGX/S)	183,917
	工具器具備品	本社	その他	4
	工具器具備品 計			814,756
	ソフトウェア	本社	業務管理ソフト・データベース	1,386,000
	ソフトウェア	本社	ワークグループ用Web会議システム	521,721
	ソフトウェア 計			1,907,721
	敷金	本社	事務所	468,930
	敷金	本社	駐車場	150,000
	敷金 計			618,930
固定資産合計				3,520,531
資産合計				87,630,266
(流動負債)				
	未払金		3月分社会保険料の事業主負担分	185,241
	未払金		3月分メール便代	79,768
	未払金		3月分コピー機パフォーマンスチャージ	56,788
	未払金		3月分備品購入代	51,426
	未払金		3月分会議室利用料	25,920
	未払金		3月分電気料金	20,318
	未払金		3月分電話代	4,604
	未払金		3月分BizSTATION利用料	2,268
	未払金 計			426,333

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	預り金		給与・報酬に対する源泉所得税	227,611
	預り金		従業員の住民税	55,000
	預り金		従業員の雇用保険	31,195
	預り金 計			313,806
(流動負債)	未払法人税等			70,000
	未払法人税等 計			70,000
流動負債合計				810,139
(固定負債)	退職給付引当金			902,130
	退職給付引当金 計			902,130
固定負債合計				902,130
負債合計				1,712,269
正味財産				85,917,997
負債及び正味財産合計				87,630,266

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。
- (3) 引当金の計上基準
退職金の支給に備えるため、退職給付引当金として、当法人の退職手当規則に基づく期末時点の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
なお、未経過リース料の総額は、1,614千円であります。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,531,082	1,351,958	179,124
工具器具備品	5,013,603	4,198,847	814,756
ソフトウェア	4,329,180	1,907,721	2,421,459
合 計	10,873,865	7,458,526	3,415,339

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

以上

監査報告書

平成 28 年 5 月 13 日

一般社団法人 薬学教育評価機構

理事長 井上圭三 殿

一般社団法人 薬学教育評価機構

監事 小池啓三郎 

監事 村瀬清志 

私たちは平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの平成 27 年度における一般社団法人薬学教育評価機構の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上